

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社global bridge HOLDINGS			コード	6557
提出日	2020/4/21		異動（予定）日	2020/3/30	
独立役員届出書の提出理由	独立役員である宮本明男氏が、期中（2020年3月30日）で社外監査役を退任したことにより、新たに坪井均氏及び富永淳志氏を独立役員として指定したため。				
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）					

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）												異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし	
1	野口 洋	社外取締役	○													○	有
2	松村 正哲	社外監査役	○													○	有
3	坪井 均	社外取締役	○													○	新任
4	富永 淳志	社外監査役	○													○	新任
5																	

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1	—	同氏は、保育業界での上場会社の代表取締役社長経験を有し、業界に精通しております。また、公認会計士であり、専門家としての経験を有しております。このため、多方面から当社経営に対する監督を行うことができるとの判断しております。同氏と当社との間に特別な利害関係はなく、一般株主と利益相反が生じるおそれがないものと判断し、独立役員に指定いたしました。
2	—	同氏は弁護士であることから法務に関する高い見識を有しており、当社の監査に活かして頂けるものと判断したことから、社外監査役に選任しております。また同氏と当社との間に特別な利害関係はなく、一般株主と利益相反が生じるおそれがないものと判断し、独立役員に指定いたしました。
3	—	同氏は、金融機関においてコーポレートガバナンス関連の豊富なアドバイザリー経験を有しており、当社ガバナンス体制の監督ができるとの判断したことから、社外取締役に選任しております。また同氏と当社との間に特別な利害関係はなく、一般株主と利益相反が生じるおそれがないものと判断し、独立役員に指定いたしました。
4	—	同氏は公認会計士であることから会計・税務に関する高い見識を有しており、当社の監査に活かして頂けるものと判断したことから、社外監査役に選任しております。また同氏と当社との間に特別な利害関係はなく、一般株主と利益相反が生じるおそれがないものと判断し、独立役員に指定いたしました。
5		

4. 補足説明

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。